

23年度第1四半期 決算説明資料

2023年5月
株式会社タダノ

<注意事項>

- 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。
- 2022年12月期は決算期変更の経過期間であるため、2022年4月1日から2022年12月31日までの変則決算となりました。そのため、本資料の比較対象となる「22年度第1四半期（調整後）」は当期と同一期間になるよう下図の通り連結対象期間を調整(太線部)しております。なお、監査法人による監査を受けていない参考数値となります。

年	2022				2023			
月	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12
3月決算会社 (主に国内)								
12月決算会社 (主に海外)								
決算期	2022年12月期				2023年12月期			

22年度 第1四半期 (調整後参考数値)	23年度 第1四半期
-------------------------	------------

損益計算書

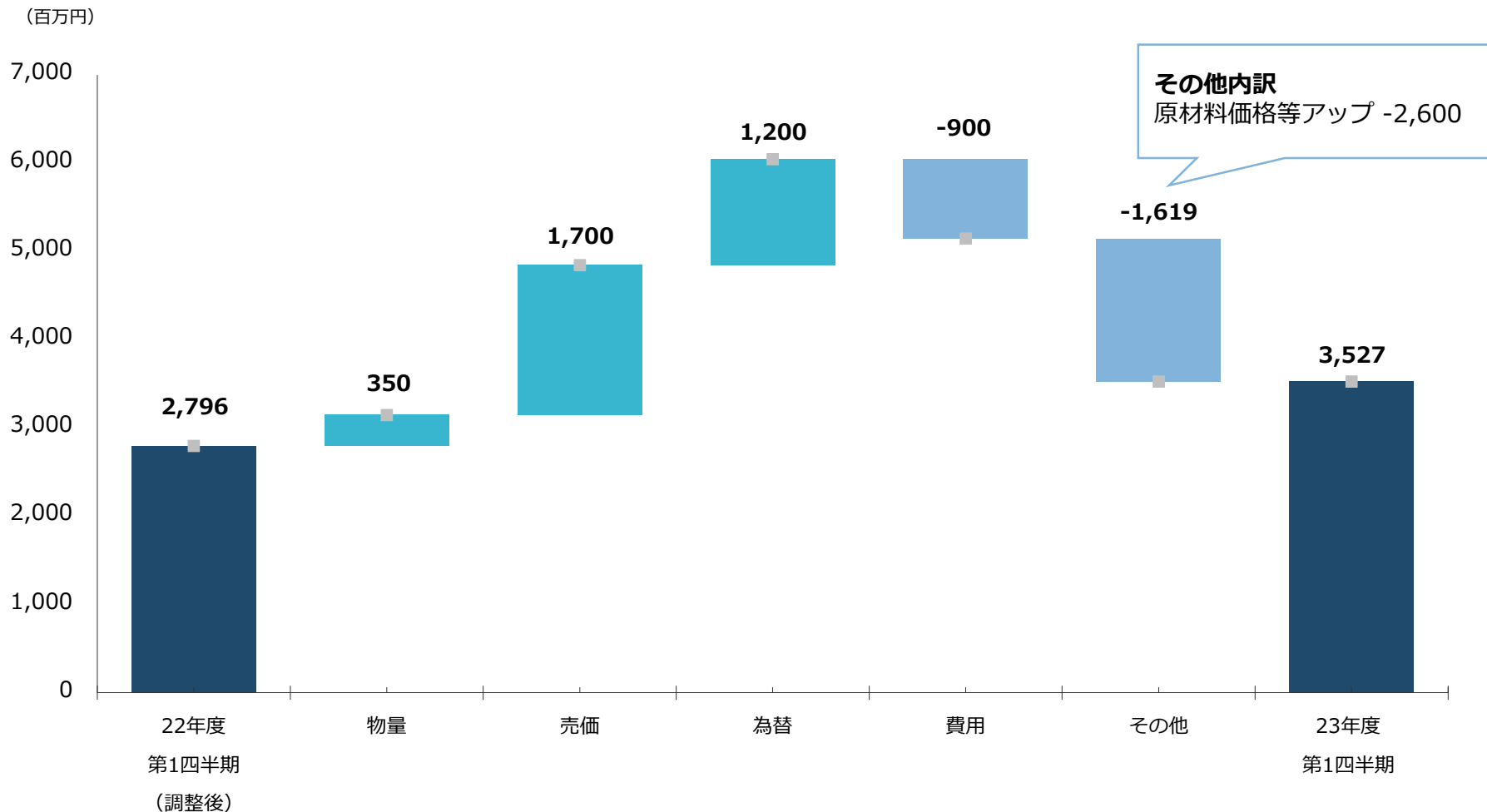
✓ 北米向け売上増に加え、為替影響により営業利益・経常利益増加

(単位：百万円)

	22年度		23年度		比較 増減
	第1四半期 金額	(調整後) 比率	第1四半期 金額	比率	
売上高	62,531	100.0%	64,886	100.0%	2,354
売上原価	47,410	75.8%	47,012	72.5%	-398
売上総利益	15,121	24.2%	17,873	27.5%	2,752
販管費	12,324	19.7%	14,346	22.1%	2,021
営業利益	2,796	4.5%	3,527	5.4%	731
営業外損益	111	0.2%	-563	-0.9%	-674
経常利益	2,907	4.7%	2,964	4.6%	56
特別損益	609	1.0%	72	0.1%	-536
税引前当期純利益	3,517	5.6%	3,036	4.7%	-480
法人税等	924	1.5%	2,062	3.2%	1,137
非支配株主当期純利益	0	0.0%	127	0.2%	127
親会社株主当期純利益	2,592	4.1%	847	1.3%	-1,745

営業利益増減要因

✓ 原材料価格等が上昇するも、販売価格の改善や為替により営業利益は7億円増加



貸借対照表

✓ 円安や生産制約等の影響により棚卸資産増加

(単位：百万円)

	22年度末	23年度 第1四半期末	比較 増減		22年度末	23年度 第1四半期末	比較 増減
手許資金	98,158	95,528	-2,629	仕入債務	48,895	45,413	-3,482
売上債権	48,769	49,545	775	有利子負債	98,335	98,358	22
棚卸資産	109,405	116,660	7,254	その他	41,694	44,738	3,044
その他	14,249	9,511	-4,738	負債計	188,926	188,510	-415
流動資産計	270,583	271,246	662	純資産計	167,767	169,019	1,251
有形固定資産	66,403	66,013	-389	負債・純資産計	356,693	357,530	836
無形固定資産	2,537	2,530	-6				
投資その他の資産	17,169	17,739	570		22年度	23年度 第1四半期	
固定資産計	86,110	86,283	173	売上債権回転期間	81.9日	68.7日	
資産合計	356,693	357,530	836	棚卸資産回転期間	183.6日	161.8日	
				自己資本比率	46.9%	47.1%	

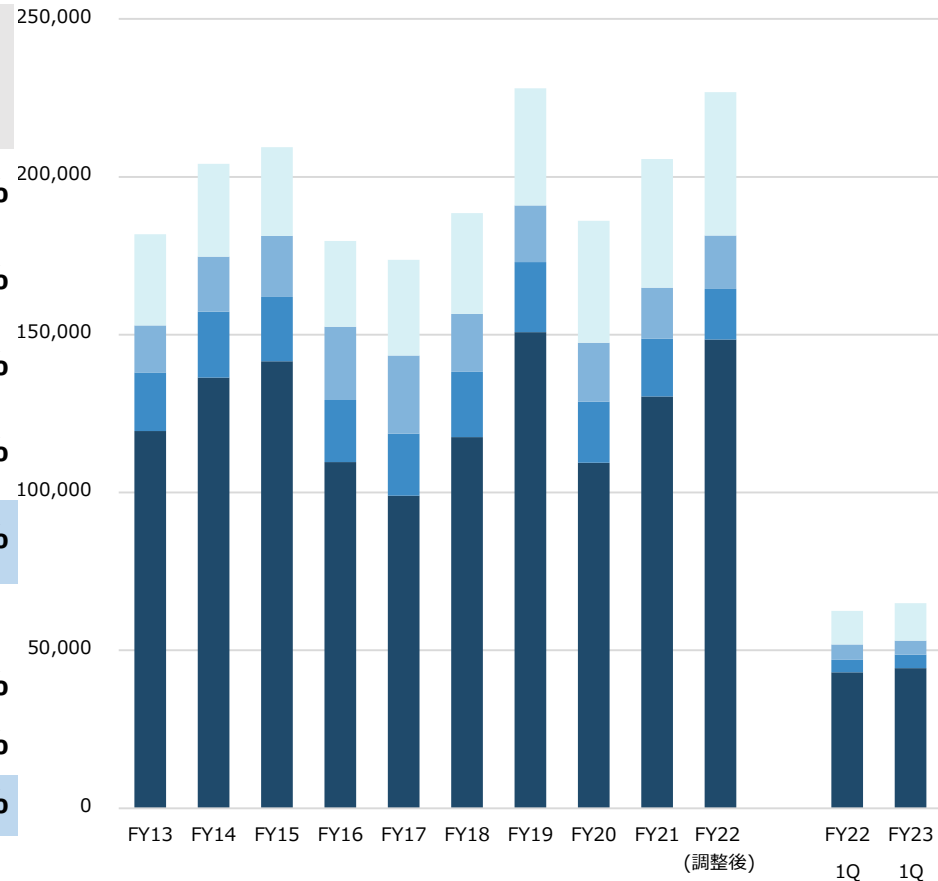
製品別売上高

✓ 建設用クレーン、車両搭載型クレーン、その他が増加

製品別売上高

(単位：百万円) (百万円)

	22年度 第1四半期 (調整後)	23年度 第1四半期	比較増減	
			金額	増減率
建設用クレーン	43,074	44,364	1,289	3.0%
車両搭載型クレーン	3,955	4,286	331	8.4%
高所作業車	4,847	4,396	-451	-9.3%
その他	10,654	11,839	1,185	11.1%
合計	62,531	64,886	2,354	3.8%



建設用クレーン、日本向け及び海外向け売上高

日本	16,968	12,304	-4,663	-27.5%
海外	26,106	32,059	5,952	22.8%
合計	43,074	44,364	1,289	3.0%

為替レート

※1-3月期中平均レート

USD	116.20	132.34
EUR	130.39	142.10

■ 建設用クレーン ■ 車両搭載型クレーン ■ 高所作業車 ■ その他

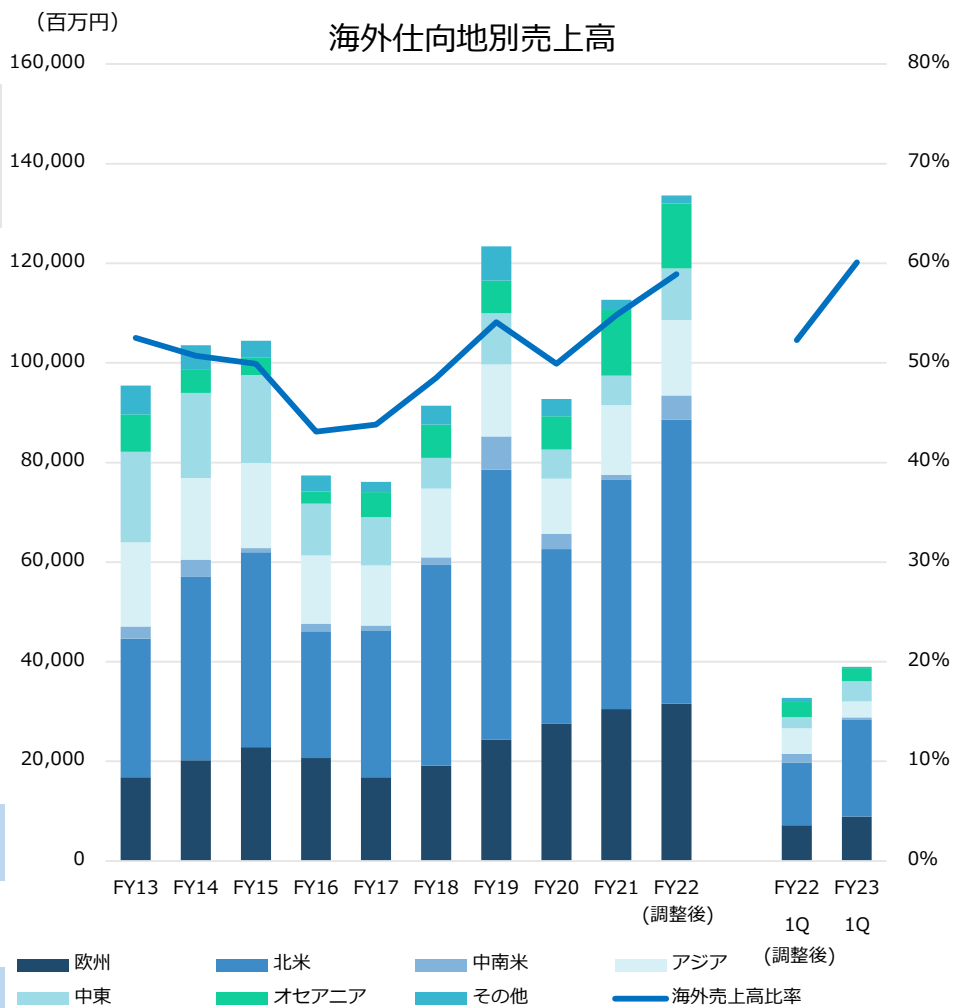
※連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値を12ヶ月に調整しています。

仕向地別売上高

✓ 欧州、北米、中東で増加

	22年度 第1四半期 (調整後)	23年度 第1四半期	比較増減	
			金額	増減率
欧州	7,188	8,890	1,701	23.7%
北米	12,601	19,452	6,851	54.4%
中南米	1,708	504	-1,203	-70.5%
アジア	5,128	3,178	-1,949	-38.0%
中東	2,251	4,039	1,787	79.4%
オセアニア	3,050	2,680	-369	-12.1%
その他	800	263	-537	-67.1%
小計 (海外計)	32,728	39,009	6,280	19.2%
日本	29,803	25,877	-3,925	-13.2%
合計	62,531	64,886	2,354	3.8%
海外売上高比率	52.3%	60.1%		

(単位：百万円)



※上のグラフには日本を含んでおりません。
 ※その他は、アフリカ、CISを含んでおります。
 ※連結対象会社の決算日を12月末に統一したため、決算期変更の経過期間となるFY22は9ヶ月変則決算数値を12ヶ月に調整しています。